

愛知県立豊橋商業高等学校 平成24年度高大連携事業

連携事業名	「交通量調査」におけるGIS、GPSの利用
連携先	愛知大学 地域政策学部
会場	愛知大学
実施内容	<p>ア 本校伝統行事「交通量調査」の分析結果などをGPS、GISなどを利用して分かりやすく表現する。</p> <p>イ 事前講義、調査当日、事後講義の3回の連携を行う。</p> <p>ウ 事前講義(1回目)GISとGPSの概要などを学習するとともに、GPSの操作体験を行った。</p> <p>エ 交通量調査当日(2回目)※雨天のため本年度は中止 各調査場所を生徒がGPSを操作しながら巡回し、位置データを取得する予定であった。</p> <p>オ 事後講義(3回目) 2回目で取得した位置データをもとにPC上で確認・実習を行った。(本年度は昨年度のデータを使用)また、他県(徳島県)のデータを利用し、国道などの交通量状況などを分析した。</p>
参加人数	3年生情報処理科 課題研究「交通量調査班」10名(男子2名、女子8名)
実施時期	9月中旬(1回目)、10月末(2回目)。12月中旬(3回目)
案内発送時期	4月当初より打ち合わせ
案内送付先	愛知大学 地域政策学部
募集期間	4月当初より、年間の予定を大学と検討し、日程を決定
申込方法	メールにて打ち合わせ、申し込み
参加校・参加者数	4名の大学の先生にご協力いただいた。
改善点(実施時期・内容・募集方法等)	交通量調査の準備や冊子作りに追われるため、連携日数が限られる上に、連携した内容を冊子作りにあまり活かしていないのが現状です。
参加者の反応	生徒はGPSの操作や普段何気なく見ている道路の様子を分析するため新たな発見があり、興味関心を持って参加できている。
要望事項等	特にありません。